

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		入居者の方々は年月の経過により、認知症が進行し、それまでになかった症状が次々と出現している。	入居者のペースを守り、人間として尊重し、自尊心を傷つけずに、支持的なかかわりをしてゆく。	入居者の方々の症状(中核症状、周辺症状)を正しく理解し、的確な対応を行う。	12ヶ月
2		入居者の方々は認知症の他にそれぞれ持病を抱えており、それぞれに合った対応が必要である。	各専門職との連携によって一人一人に合わせたケアプランの作成し、実施する。	入居者の主治医、当ホームの嘱託医、博愛苑のPT・OT、管理栄養士と連携をとりケアプランの作成、評価を行う。	12ヶ月
3		24年度から看取り介護(終末期ケア)を行うこととなったが、職員に不安がある。	看取り介護(終末期ケア)の対応がいつでも出来るようにする。	看取り介護(終末期ケア)についての勉強会、シュミレーションを行い、マニュアルを作成し、職員の不安を解消する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。